



とち
土地の
つか
使われ方

明治時代の 土地の使われ方

めいじじだい としぶ たはた
明治時代は、都市部にも田畑がたくさんありました。
どうろ ととの
道路も整えられておらず、土でできていました。

めいじ 明治	たいしや 大正	しやうぜんき 昭和前期	しやうちゆうき こうき 昭和中期・後期	へいせい 平成	れい 令和
-----------	------------	----------------	------------------------	------------	----------

田畑と農家

むかし にほん とち おお たはた しんりん
昔の日本の土地は、多くが田畑や森林で、
ひろ たはた なか ひと す ちい
広い田畑の中に、人が住む小さなまちがぼ
つんとありました。

のうか ひとびと い き
農家の人々が行ったり来たりするのは、
たはた あいだ つち たか も
田畑の間にある、土を高く盛ってつくった
あぜ道でした。

土でできた道

どうろ うま ひ ひと にもつ はこ
道路には、馬が引っぱって人や荷物を運
ぶ馬車が走るようになりました。また、人
が人を運ぶ人力車もできました。

どうろ つち ばしや じんりき
道路は土のままだったので、馬車や人力
車が走ると土がまって砂ぼこりがあたりに
とびちりました。

新しい建物と商売の様子

のうか せいやうふう たてもの どうじやう
農家にまざって、西洋風の建物が登場。
しやうばい ひと ふ しょうひん せおって う あり
商売する人も増え、商品をせおって売り歩
いたり、かさや鍋を修理してまわったりす
る行商人が活やくしました。

うみ かわ ちか ふね う
海や川が近いまちには船で売りにいくこ
とも。船は商品を運ぶだけでなく、人々に
とって大切な移動手段でもありました。

しょうわ じだい 昭和時代の 土地の使われ方

こじんしょうてん
個人商店

スーパーマーケット

だんち
団地

こうみんかん
公民館

しょうわ じだい おお せんそう お じだい
昭和時代は大きな戦争が起こった時代です。
せんご どうろ じゅうたくち あたら
戦後、道路や住宅地などが新しくつくり、まちは生まれかわりました。

めいじ
明治

たいしょう
大正

しょうわ ぜんき
昭和前期

しょうわ ちゅうき こうき
昭和中期・後期

へいせい
平成

れい
令和

ふ じゅうたくち 増える住宅地

せんそう お しょうわ ねんだい に
戦争が終わり昭和30年代になると、日
本のくらしは大きくかわっていきました。
じんこう きゅうふ たはた じゅう
人口が急に増えたため、田畑をどんどん住
宅地にかえました。

それでも家を建てる土地がたりなくなる
と、**団地**が次々につくられました。団地と
は、たくさんの住宅を一つの場所に集めた
地域や建物のことです。

う 生まれかわるまち

にほん いえ
日本の家のほとんどは木できていたた
め、戦争で多くの都市が燃えてしまい、ま
ち全体をつくりなおす必要がありました。

みとお ひろ どうろ こうえん こうみんかん
見通しのよい広い道路や公園、**公民館**な
ど人々のくらしを支える施設をつくること
によって、まちは住みやすく生まれかわり
ました。

べんり かいもの 便利になった買い物

やおや さかなや いっしゅるい しょう
八百屋さん、魚屋さんなどの種類の商
品を専門に売る**個人商店**のほかに、**スー
パーマーケット**が登場。いろいろなものを
一つの店で買えるようになりました。

みせ お店をいくつもまわって買い物しなくて
よくなり、商品も豊富になったので、人々
の買い物は便利になりました。



へいせい 令和時代になると、ますます都市部に人が集中するようになりました。土地をできるかぎり有効に活用するため、高い建物が増えました。

めいじ 明治	たいしょう 大正	しょうわぜんき 昭和前期	しょうwachūki 昭和中期・後期	へいせい 平成	れいわ 令和
--------	----------	--------------	--------------------	---------	--------

広がっていく都市

まちの中心には店や会社が増え、ますますにぎやかになりました。都市部には使える土地が少なくなったため、高い建物が増え、まちがまわりに広がっていきました。

まちのそばの浅い海は埋められ、**埋め立て地**ができました。新しい技術を使った電車である**モノレール**は、地面ではなく高いところを走ります。

進化する建物

買い物ができる場所や仕事をする場所、ホテルなどが一つの建物に集まった、便利な**複合商業施設**が登場しました。

建物は地下にも広がり、地下街が進化しました。地下街には地下鉄の駅や駐車場がつながっていて、雨の日でも傘をささずに移動できます。

高層ビルの登場

東京などの大都市には、高層ビルが建ち並んでいます。マンションも階数がどんどん増えて、**タワーマンション**とよばれるようになりました。

大勢の家族が住むタワーマンションの中には、スーパーマーケットやスポーツジムなどが入っているところもあり、住む場所も便利になっています。